公益信託日本動脈硬化予防研究基金　研究助成先

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2024	福津　佳苗	北海道大学大学院 医学研究院　眼科学教室	網膜血管面積および眼科マルチモーダルイメージングを用いた動脈硬化性疾患の発症予測
2024	岩本　侑一郎	川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学	GIP/GLP－1受容体作動薬の抗動脈硬化作用の検討
2024	中尾　恭久	愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座	大動脈中膜石灰化病態モデル動物の新規開発に基づいたトランスクリプトミクス解析による病態解明
2024	野津原　淳	熊本大学病院 循環器内科	冠動脈疾患の病態と予後におけるLAG－3の役割
2024	田中　雄大	日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科	コレステロール結晶による大動脈不安定プラークの検討：血流維持型血管内視鏡と病理学的研究
2023	堀越 健生	山梨大学医学部付属病院 循環器内科	光音響イメージングを用いた末梢微小循環障害の基礎的･臨床的機序解明に関する研究
2023	麻生 里佳	北海道大学病院 リウマチ･腎臓内科	免疫細胞を標的とした慢性腎臓病患者の動脈硬化に対する治療開発
2023	土屋 貴大	聖マリアンナ医科大学 医学部生化学講座	ライリンによるLDL受容体調節機構の解明－ライリンを標的とした脂質異常症治療薬の開発－
2023	上間 次己	琉球大学医学部 内分泌代謝･血液･膠原病内科学講座	玄米胚芽機能成分のナノ粒子化サプリメント摂取に伴う動脈硬化リスク軽減効果を検証するためのヒト介入試験の実施と解析
2023	細見 由佳子	京都府立医科大学大学院 医学研究科　内分泌･糖尿病･代謝内科	塩分過剰による動脈硬化進展に対するプレバイオティクス効果の検討
2022	長谷川 頌	東京大学	動脈硬化の治療標的同定を目指したマクロファージの脂質恒常性維持機構の解明
2022	角森 大樹	産業医科大学	DII1による動脈硬化プラーク不安定化機構の解明と治療開発

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2022	小杉 将太郎	慶應義塾大学	肥満に合併する皮下脂肪・内臓脂肪比の変容によるインスリン抵抗性および心肥大を伴う高血圧症の治療標的としての血管内皮細胞NAMPT-NAD+合成系の可能性
2022	永田 拓也	九州大学	生体腎移植レシピエント患者の術前心機能評価および術後予後に関する観察研究
2021	安達 裕助	東京大学医学部附属病院	急性大動脈解離における大動脈周囲脂肪の果たす臨床的意義の検討
2021	本田 貴紀	九州大学大学院医学研究院	動脈硬化性心血管疾患の生涯発症確率を簡便に予測するためのリスク予測ツールの開発
2021	浅野 澄恵	川崎医科大学	骨細胞様細胞と炎症に着目した血管石灰化の病態解析 ～石灰化退縮を目指す新規治療戦略の探索～
2021	川上 亮	群馬大学医学部付属病院	腎臓における血管および管腔側からの脂肪酸取り込みが腎機能・慢性腎臓病に及ぼす影響
2020	澁谷　裕樹	関西医科大学	冠動脈組織診断における人工知能を用いた血管内画像解析技術の開発に関する研究
2020	伊藤　栄作	東京慈恵会医科大学	特発性腹部大動脈瘤における血管内皮機能障害の臨床的意義の解明
2020	永久　太一	慶應義塾大学	腸管NAMPT-NAD^+合成系を標的としたインクレチン分泌制御を介した先制的心血管疾患発症予防法の開発
2020	新谷　祐貴	東京大学	頭蓋内血管狭窄の新たな遺伝的要因のゲノムワイドな探索
2020	水野　寛之	群馬大学	マウス中大脳動脈永久閉塞モデルにおけるフェロトーシス阻害剤の脳保護効果の検討
2020	足立　拓史	名古屋大学	身体活動強度の日内変動パターンが心血管疾患のリスク因子発症に与える影響：前向きコホート研究
2019	本郷博貴	東京大学	頭蓋内動脈硬化におけるRNF213変異の病理学的意義解明と新規治療法の探索
2019	春原浩太郎	東京慈恵会医科大学	ポドサイト数に着目した腎硬化症病因解明の試み

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2018	早川朋子	自治医科大学	循環器・精神疾患を併発するソトス症候群患者の動脈硬化症リスクの解析
2018	飯沼典雄	公益財団法人骨粗鬆症財団	日本人の骨粗鬆症の年代による病態や特徴について
2018	石光俊彦	獨協医科大学	慢性腎臓病患者における動脈硬化の進展に関与する因子の検討
2018	岸暁子	東京大学	健康リスクの可視化（AR等の新技術を用いた動脈硬化の教育コンテンツ作成）
2004	中堀豊	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部プロテオミクス医科学部門生体制御医学講座分子予防医学分野	小中学生を対象とした生活習慣病予防の介入研究
2004	大石充	大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学	本態性高血圧患者におけるlife-style modificationに対する血管年齢の動機付け介入試験
2004	家森幸男	循環器疾患予防国際共同研究センター	大豆・魚介類栄養を用いた昼食メニュー介入による若年者の生活習慣病リスクの改善
2004	林登志雄	名古屋大学大学院医学系研究科老年科学	後期高齢者の自立増進を目的とした運動療法の検討－血管機能及びバイオマーカーによる評価系の確立－
2004	上田清悟	東京都老人医療センター循環器科	老年者糖尿病の運動療法と血小板ROS産出
2004	中村美詠子	国立長寿医療センター研究所・疫学研究部	高脂血症予防に関する複合介入試験：緑茶飲用習慣及び健康教育による食事・運動習慣への介入評価
2004	岡村智教	滋賀医科大学福祉保健医学講座	Population Strategyを用いた職域を対象とした動脈硬化危険因子に対する大規模介入と介入効果の長期的維持に関する研究
2004	森山ゆり	高知県衛生研究所	耐糖能異常者の生活習慣への介入による血液中ホモシステイン、高感度CRP濃度の改善に関する研究
2004	中神朋子	東京女子医科大学糖尿病センター内科	耐糖能障害における食事介入によるランダム化割付比較試験
2004	荒木厚	東京都老人医療センター内分泌科	高齢者糖尿病のmeyabolic syndromeに対する食事療法、および運動療法の介入効果に関する研究－無作為化比較試験による検討

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2004	淺沼一好	岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座	中高年者を対象とした糖尿病の長期発症予防に関する無作為割付介入研究
2004	川崎晃一	九州産業大学健康・スポーツ科学センター	水中運動が中高年者の血圧、動脈硬化ならびに重心動揺性に及ぼす効果
2004	山本寛	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群(SAS)が高感度CRP値、炎症マーカーと血管脈波速度に与える影響と経鼻持続陽圧呼吸治療の抗動脈硬化作用の検討
2004	筒井裕之	北海道大学大学院循環器病態内科学	わが国の慢性心不全患者の予後に対する生活習慣の及ぼす影響についての解析
2003	井藤英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2003	山田信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2003	筒井裕之	九州大学循環器内科	我が国における慢性心不全患者の患者登録システムの確立と予後の規定因子の解明
2003	久木山清貴	山梨大学大学院医学部第二内科	高レムナントリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患の進展・再発予防に関する前向き追跡ランダム化比較試験
2003	佐藤洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次予防介入試験－
2003	三浦幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2003	寺本信嗣	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群(SAS)が糖尿病に与える影響と経鼻持続陽圧呼吸治療によるインスリン抵抗性の改善、糖尿病発症・病態の進展に及ぼす予防効果の研究
2003	植田真一郎	琉球大学医学部臨床薬理学	降圧利尿薬適正使用のための前向き研究
2003	市原淳弘	慶應義塾大学医学部内科	糖尿病合併末期腎不全患者の動脈壁硬化に及ぼすレニン・アンジオテンシン系薬剤の効果
2003	梶波康二	金沢医科大学循環器内科	高ホモシステイン血症への非薬物学的介入による冠動脈硬化症の二次予防

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2003	宗像正徳	東北労災病院	高血圧性臓器障害を適切に予防する降圧治療の確立にむけた全国労災病院多施設共同研究
2003	山家智之	東北大学加齢医学研究所	脈波伝播速度の加齢変化と心血管イベント発生に関する日露共同研究
2003	大石充	大阪大学大学院医学系研究科加齢医学	本態性高血圧患者におけるlife-style modificationに対する血管年齢の動機付け介入試験
2003	名和田新	九州大学医学部第三内科	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2003	家森幸男	財団法人生産開発科学研究所、金城学院大学	大豆・魚介類栄養を用いた昼食メニュー介入による生活習慣病リスクの改善
2002	三浦幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2002	服部明徳	東京都老人医療センター	在宅医療継続に関わる因子の前向き研究
2002	森本茂人	金沢医科大学老年病医学	老年者肺炎の臨床的、遺伝的危険因子の解明と予防・治療に関する研究
2002	佐藤洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次予防介入試験－
2002	梶波康二	金沢医科大学循環器内科	高ホモシステイン血症への非薬学的介入による冠動脈硬化症の二次予防
2002	藤田敏郎	東京大学大学院医学系研究科腎臓・内分泌内科学	高血圧合併糖尿病性腎症の動脈硬化進展に対するアンジオテンシン受容体拮抗薬の効果
2002	竹下彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期予後とその規定因子の解析
2002	宗像正徳	東北労災病院	高血圧性臓器障害を適切に予防する高圧治療の確立に向けた全国労災病院多施設共同研究
2002	上田清悟	東京都老人医療センター循環器科	新たなNO産生マーカーを用いた糖尿病のHMGCOA還元酵素阻害薬治療

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2002	植田真一郎	琉球大学医学部臨床薬理学	降圧利尿薬適正使用のための前向き研究
2002	市原淳弘	慶應義塾大学医学部内科	糖尿病合併末期腎不全患者の動脈壁硬化に及ぼすレニン・アンジオテンシン系薬剤の効果
2002	井藤英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2002	寺本信嗣	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群の治療が動脈硬化予防に果たす効果の臨床的研究
2002	山田信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2002	福井次矢	京都大学大学院医学研究科臨床疫学	充分に咀嚼することが食後耐機能に及ぼす影響
2002	久木山清貴	山梨大学医学部第二内科	高レムナントリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患の進展・再発予防に関する前向きランダム化比較試験
2002	馬渕宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科学第二）	家族性コレステロール血症における冠動脈疾患発症および予後に及ぼす因子に関する研究
2002	名和田新	九州大学医学部第三内科および関連施設23施設	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2002	松尾裕英	四国電力総合健康開発センター	高解像度超音波法による頸動脈硬化の定量評価に基づく抗酸化剤の効果に関する研究
2002	苅尾七臣	自治医科大学循環器内科	24時間血圧レベル日内変動の心血管疾患に及ぼす影響の国際共同比較
2002	藤井聡	北海道大学大学院医学研究科循環器病態内科学	高齢者ハイリスク血管疾患の血栓性の国際比較および非侵襲的早期診断法の開発
2002	門脇崇	滋賀医科大学福祉保健医学講座	若年男性の冠動脈石灰化と血中脂質による動脈硬化度の日米比較研究
2002	王培玉	山梨大学医学部・保健学Ｉ	内モンゴル遊牧民に多発する高血圧と骨・関節疾患に関する疫学調査

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2002	大塚邦明	東京女子医科大学附属第二病院内科	時間医学の手法を用いたインドLadakh地域(標高3500m)のリウマチ性心臓病・高血圧検診と認知機能の評価：北海道浦臼・インド5大都市ノルウェー(北緯70度)との文化人類的比較に基づく脳卒中・痴呆発症の予知・予防
2002	家森幸男	武庫川女子大学	アフリカ人における食塩感受性遺伝子の検索
2002	中神朋子	東京女子医科大学糖尿病センター	Diabetes Epidemiology：Collaborative analysis Of Diagnostic criteria in Europe and Asia
2001	山田信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2001	苅尾七臣	自治医科大学循環器内科	超高齢者の循環器予防追跡調査
2001	佐藤洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次的予防介入試験－
2001	三浦幸雄	東北大学大学院医学・薬学研究科	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2001	竹下彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期予後とその規定因子の解析
2001	井藤英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2001	寺井千尋	東京女子医科大学附属病院膠原病リウマチ痛風センター	慢性関節リウマチ患者における炎症と脂質代謝異常および動脈硬化に関する検討
2001	葛谷雅文	名古屋大学大学院医学系研究科老年科	医療手順に関する医療機関の意思決定および医療支出についての日米比較研究：急性心筋梗塞患者に対する治療及び治療成績を一例とした実証的研究
2001	中山健夫	京都大学大学院医学系研究科医療システム情報学	急性心筋梗塞患者の予後に関する多施設共同前向きコホート研究－多元的ヘルスアウトカムに関連する宿主・治療・心理社会的要因と医療経済的解析－
2001	中原賢一	東京都老人医療センター総合内科	在宅医療継続に関わる因子の前向き研究

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2001	大和眞史	信州大学医学部・第1内科(循環器)	長野県全域における急性冠症候群の発症・治療の登録・追跡研究
2001	八尾博史	国立肥前療養所臨床研究部	地域在住高齢者の脳MRI健診と長期追跡調査
2001	代田浩之	順天堂大学循環器内科	冠動脈疾患をもつ糖尿病患者における積極的他因子介入試験
2001	名和田新	九州大学医学部第三内科	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2001	細井孝之	東京都老人医療センター	チーム医療による骨折予防対策の有効性に関する検討
2001	太田博明	東京女子医科大学産婦人科	骨粗鬆症による骨折予防のための至適治療法の検討
2001	小林祥泰	島根医科大学第三内科	高齢者脳機能の経年変化に与える生活習慣と社会環境因子の影響
2001	白木正孝	成人病診療研究所	老年女性の骨折発生率に関する臨床学的研究（非骨粗鬆症例および骨粗鬆症非介入例における新規骨折発生率の算出と脊椎骨折判定基準の作成）
2001	山崎力	東京大学大学院医学系研究科薬剤疫学寄付講座	日本人の虚血性心疾患および心不全の治療効果前向きコホート調査
2001	馬渕宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科学第二）	家族性コレステロール血症における冠動脈疾患発症および予後に及ぼす因子に関する研究
2000	石川鎮清	自治医科大学地域医療学	動脈硬化性疾患の発症要因における多施設共同大規模コホート研究
2000	竹下彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期成績
2000	安藤富士子	国立療養所中部病院長寿医療研究センター疫学研究部	地域在住中高年者の動脈硬化関連要因と生命予後に関する長期縦断疫学研究
2000	馬渕宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科第二）	家族性高コレステロール血症患者の冠動脈硬化症の一次予防と二次予防

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	城田知子	中村学園大学短期大学部食物栄養科	久山町中高年齢者における高脂血症発症の栄養疫学研究
2000	居石克夫	九州大学大学院医学研究院病理病態学	日本人の冠状動脈硬化危険因子：久山町剖検例の病理学的評価に基づいた検討
2000	清原裕	九州大学第二内科	一般住民における糖尿病と動脈硬化性疾患に関する大規模前向き追跡研究
2000	加藤功	九州大学病態機能内科学	久山町の地域住民における動脈硬化性疾患とその危険因子の時代的変化と現状に関する疫学研究
2000	三浦幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究：多施設前向きオープン結果遮蔽試験
2000	松林公蔵	京都大学東南アジア研究センター	地域在住高齢者に対する予防医学的介入効果の地域特性に関する研究
2000	丸山征郎	鹿児島大学臨床検査医学	健康若年者から頚－冠動脈疾患患者の血管機能とリスクファクターに関する研究
2000	鈴木隆雄	東京都老人総合研究所　疫学部門	長期縦断研究ほ基盤とした脳卒中発症要因の分析、およびその後遺症の介護度に関する研究
2000	山田信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する調査
2000	山田美智子	財）放射線影響研究所臨床研究部	脳血管障害、脳血管性痴呆の患者ならびにリスク因子に関する縦断的研究
2000	西永正典	高知医科大学	地域在住高齢者における動脈硬化の生命・機能予後におよぼす影響：高知県香北町縦断研究
2000	山科章	東京医科大学第2内科	動脈硬化評価のおよび心血管疾患予後指標としての脈波伝播速度の検討
2000	平盛勝彦	岩手医科大学第2内科	心血管疾患発症予防のための効率的検診法の開発とその効用の検証
2000	松澤佑次	大阪大学大学院医学系研究科分子制御内科学	我が国の動脈硬化発症におけるマルチプルリスクファクター症候群の意義

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	齋藤康	千葉大学	肥満症に伴う動脈硬化危険因子に関する日米比較研究
2000	太田博明	東京女子医科大学	骨粗鬆症による骨折予防のための至適治療法の検討
2000	細井孝之	東京都老人医療センター骨粗鬆症外来内分泌科	チーム医療による骨折予防対策の有効性に関する検討
2000	北徹	京都大学大学院医学研究科加齢医学	西暦2000年日本人の血清脂質調査
2000	苅尾七臣	自治医科大学循環器内科	精神・心理因子およびストレス関連因子の家族血圧および循環器疾患発症に及ぼす影響の行動医学的研究：脳卒中多発高齢化地域に在住する一般住民を対象とした長期追跡研究
2000	上島弘嗣	滋賀医科大学福祉保健医学講座	生活習慣の改善による循環器疾患予防のための多施設・長期介入研究
2000	坂田清美	和歌山県立医大・公衆衛生	ADL阻害要因に関する長期コホート研究
2000	島本和明	札幌医科大第二内科	動脈硬化性疾患発症・進展におけるインスリン抵抗性／高インスリン血症および高血糖の関与に関する前向き疫学研究
2000	今井潤	東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野	家族自己測定血圧・自由行動下血圧に基づく高血圧・心血管疾患の地域コホート研究並びにその遺伝子疫学的研究－大迫（Ohasama）研究
2000	内藤義彦	大阪府立健康科学センター	都市・農村住民の身体活動量と脳心事故発症および死亡との関連に関する長期追跡研究
2000	中川秀昭	金沢医科大学公衆衛生学	大規模職域集団における退職後も含めた長期循環器疾患発症と職業・生活習慣要因に関するコホート研究
2000	足達寿	久留米大学第三内科	頚動脈硬化と冠危険因子の重積および脳心血管疾患発症との関連－頚動脈エコーを用いた一般住民検診における前向き疫学的検討－
2000	峰松一夫	国立循環器病センター内科脳血管部門	多発性動脈硬化性病変合併例の危険因子と長期予後について
2000	加藤規弘	国立国際医療センター研究所	遺伝疫学的見地からみた動脈硬化危険因子の前向き追跡研究

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	瀧下修一	琉球大学医学部第三内科	沖縄県における脳卒中および心筋梗塞の予後
2000	渡邉裕司	浜松医科大学臨床薬理	カテキン経口摂取による動脈硬化性疾患発症予防効果の検討
2000	笠貫宏	東京女子医科大学日本心臓血圧研究所	急性心筋梗塞症の予後に関する多施設前向き研究